

事業所名

児童発達支援 ちっぴ

支援プログラム

作成日

令和7年

2月

10日

法人（事業所）理念		一人ひとりの個性を尊重し、その人のライフステージに応じた支援の提供				
支援方針		子どもたち一人ひとりの発達に応じた個別支援を通して、「やってみよう」「これをやりたい」などの意欲や自己決定を促します。職員はムーブメント教育・療法の資格取得をして、その考え方や様々な遊具、支援グッズを取り入れ、ストレングスを大切にしながら楽しい活動を行います。また、近隣施設への散歩や公共施設への外出活動を通して、地域との交流を深めます。さらに、「保護者支援」「家族支援」など保護者様との信頼関係を重要視しており、相談の対応、LINEや毎月発行のおたより等で情報を共有します。				
営業時間		9時 13時	0分から 12時 16時	0分まで	送迎実施の有無 あり なし	
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の維持・改善の支援…食具の使い方、食事のマナー、偏食指導などの食育活動をプログラムに取り入れます。（月に1回・おやつクッキング） 生活リズムの形成や基本的な生活スキルの獲得…衣服の着脱などの身辺自立の向上をめざします。トイレトレーニングや生活習慣リズムについてのご助言をします。 構造化の環境構成…時間管理（スケジュール提示）、持ち物の管理を体験を重ね学びを促します。パーテーションやパネルを使用した視覚支援を行います。 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢や運動能力、動作の向上（バランス感覚、力加減、距離感）…粗大運動と微細運動、サーキットあそびやおにごっこ、ボールあそびなど体を使ってあそびを取り入れます。 「視覚」「聴覚」「触覚」などの感覚統合…うんどうあそび、製作活動（のり、はさみ、ひも通し、シール貼り）、リトミック、ミュージック・ケア、感覚あそびをプログラムに取り入れます。 ムーブメント教育・療法（実践と評価）…エアートランポリン、パラシュート、なわばしごなどの運動遊具をあそびの中に設定します。MEPA-Rを使用したアセスメントをします。 感覚特性への対応…感覚過敏、クールダウンの環境や方法を提案し、対応します。 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 空間や物の概念形成…身体部位、色、数量、図形、重さ、時間、感情などの理解が深められるようなあそびや課題活動を取り入れます。（タイマーや絵カード、バルなどを使用） 「待つ」「聞く」「選ぶ」行動の習得…はじまりの会や活動の事前説明などを通して、基本的行動の体験を重ね学びを促します。 危機予知能力の向上…あそびや活動（運動あそび、避難訓練）を通して、危険性やルール、約束事を提示し学びを促します。 ABAの考え方をういて、理解や対応をします。 				
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 言語の理解と表現（気持ちや意志を伝える）…状況や意思、気持ちを伝えることができるような発話体験、絵カードやフラッシュカードを用いた活動をします。身振り、指さし、マカトンスインで伝達をします。ルールや約束事、指示理解に関するプログラムを取り入れます。（言語化・視覚化） 他者とのコミュニケーションを図る…行動や感情のコントロールができるように対応をします。周囲の様子を見たり、相手の気持ちや状況を理解できるように働きかけます。 				
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 情緒の安定…感情のコントロールができるよう環境を整え、対応します。 他者とのかわりと自己理解…声の大きさや話し方、他者との距離感、やりとりなどを体験を重ね学びを促します。（SST） 仲間づくりと集団参加…当番活動、役割分担の機会を設けます。集団活動やゲームあそびを通して、ルールやきまりを知る体験を設定します。 				
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 保護者の子育ての悩みや心配ごとの相談、助言をします。 保護者と面談で（半年、または必要に応じて）ご本人の様子や発達の課題などを把握し、5領域に関するアセスメントを行います。ニーズにあった個別支援計画を作成し支援に活かします。 講演会、座談会、ペアレントトレーニングやアンガーマネージメントの学習会など保護者同士の交流の場を設けます。 保護者とLINEやおたよりなどで情報共有をします。 通園先や自宅と事業所の送迎サービスをします。 		移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて関係機関（相談支援事業所・他事業所・保健機関等）と情報共有の場を設けます。 在園しているこども園、幼稚園、保育園に訪問して情報共有をします。 就学先（小学校）や利用する事業所に訪問して情報共有をします。
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 車や徒歩での外出活動を通して地域との交流を図ります。（散歩・えんそく・買い物） 地域の関係機関との連携し、情報共有をします。（保健・医療・福祉・教育機関） 		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 法人外研修参加（ムーブメント教育・療法資格研修、虐待防止、権利擁護、キャリアパス、強度行動障害支援者養成研修） 法人内研修（BCP、救急法AEDによる心肺蘇生法、虐待防止、交通安全指導、保健衛生） 職員目標達成シート作成
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> えんそく ・水あそび（プールあそび） ・たなばた会 ・なつまつり ・ハロウィンパーティー ・クリスマスパーティー ・まめまき会 ・ひなまつり会 交通安全教室 ・避難訓練（年4回） ・ミュージックケア ・えほんのよみきかせ ・誕生会 ・進級卒園おめでとう会 ・個別面談 ・保護者交流会 				